

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	農業経営安定対策事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	小麦等の推進作物への誘導により、水田を有効活用し、農業経営における収益向上を推進するため、事業を実施する高松市地域農業再生協議会に補助金を交付し、経営所得安定対策の円滑な推進を図る。				
6年度概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者への営農計画書及びパンフレット等の配布</li> <li>・営農計画書のシステム入力による水田台帳の管理</li> <li>・交付対象作物の現地確認及び販売実績の確認</li> <li>・営農用機械・器具の整備に対する支援</li> </ul>				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	市内の農業者
意図（どのような状態にしたいか）	国の経営所得安定対策制度の活用による市内農業者の経営安定を図るとともに、主食用米の需要に応じた生産と、麦類や露地野菜等の産地作物の作付を推進し、食料自給率の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
経営所得安定対策等の周知人数	人	11,893	11,675	11,091	7,500	11,500
地区説明会の開催数	回	21	25	30	30	25

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
経営所得安定対策等交付申請者数	人	目標値	600	550	550	500	550
		実績値	564	573	562		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 交付申請者数についてはここ数年横ばい状況であり、令和5年度は目標を達成できたが、国の交付金の減額に伴い、今後は減少する可能性がある。						(達成度) 102.2%	
							35点
交付対象作物の作付面積（ha）	ha	目標値	860	880	900	1,000	900
		実績値	1,040.3	1,077.3	1,200.5		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 交付対象作物の作付面積については、担い手を中心として麦類の作付面積が大幅に増加している。また、肥料高騰を受け、飼料作物の作付による耕畜連携の取組も大幅に増加した。						(達成度) 133.4%	
							35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	千円	57,483	53,251	49,808	61,769
（事業費）	千円	31,058	27,805	24,969	35,424
（職員人件費）	千円	26,425	25,446	24,839	26,345

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

交付対象作物に対する交付金だけでなく、事務局の運営費等についても国の補助金で賄われているが、令和4年度から事務局運営費である推進事務費（国補助金）が減額されており、現地確認用タブレット導入など事業のデジタル化の推進に支障がでてきている。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

新型コロナウイルス感染症の影響により、各地区説明会の開催が少なくなっていたが、コロナ禍が明けて各地域で積極的に説明会等の会議が開催されている。この事業は輸入に頼っている戦略作物の作付推進による食料自給率の向上と、米作離れ等による離農者増加に伴う耕作放棄地増加を防ぐための事業であり、担い手による農地の借受促進にも資するものである。今後も国の戦略作物の振興、本市の特産物となり得る野菜等の作付拡大を図り、農業者の営農意欲を促進していく。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	有害鳥獣被害対策事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	市内における有害鳥獣（イノシシ等）による農産物等の被害を防止し、営農意欲の確保、農業施設（農道・水路）の保全を図るために、本市鳥獣被害防止計画に基づき、農家への防護柵等設置経費の助成や、猟友会等による捕獲活動を奨励する。		
6年度概要	イノシシ・サル対策 被害防止対策補助（捕獲）・防護柵等整備助成・箱わな導入事業 他 アライグマ対策 殺処分機用炭酸ガス代 他 その他の事業 高松市鳥獣被害対策実施隊員報酬・会計年度任用職員給料等 他		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	市内の農業者、鳥獣による被害農家数
意図（どのような状態にしたいか）	農作物被害地域住民による鳥獣を寄せ付けない鳥獣ストップゾーン（緩衝帯）の整備、集落単位での防護柵等の設置、香川県猟友会等による有害捕獲及び指定管理鳥獣捕獲等推進事業等による捕獲を強化し、イノシシやアライグマ等有害鳥獣による被害の軽減を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
イノシシ等捕獲に係る補助金交付件数	件/年	1,898	1,936	1,276	2,000	2,000
防護柵等設置に係る補助金交付件数	件/年	41	27	27	70	70

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
成果指標	有害捕獲許可による捕獲頭数	頭	目標値	1,700	1,700	2,000	2,000	2,000
			実績値	2,108	1,936	1,276		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 鳥獣被害防止計画に基づきイノシシ等の捕獲を推進したが、野生イノシシにおける豚熱の発生の影響により野生イノシシの生息数が減少したことなどから、捕獲数は計画を下回った。			(達成度) 63.8%				
				22点				
成果指標	野生鳥獣による農作物被害面積	ha	目標値	8.15	8.15	8.15	8.15	8.15
			実績値	14.67	15.87	3.64		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 鳥獣被害防止計画に基づき、防護柵等の設置や野生生物の被害に遭わないような環境整備、イノシシ等の捕獲の推進に努めたことから、農作物等の被害の軽減が図られた。			(達成度) 155.3%				
				35点				

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	44,995	48,762	42,280	46,107
（事業費）	[千円]	28,385	27,058	20,452	24,279
（職員人件費）	[千円]	16,610	21,704	21,828	21,828

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>B</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

有害鳥獣による農林水産業にかかる被害は、減少傾向にあるものの、継続して対策していく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

引き続き、鳥獣被害防止に努めるとともに、環境整備（鳥獣ストップゾーンの整備）、防御（集落単位での防護柵の設置等）を効率的、効果的に実施する。

令和 6年度 ( 5年度決算分 ) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	園芸産地育成推進事業	事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	多様化する消費者のニーズに対応した品質と安定的な供給力を持った園芸産地の持続的発展を図るため、県オリジナル品種などの園芸作物等の生産拡大に取組むための農業機械施設等の整備に対する支援を行う。				
6年度概要	多様化する消費者のニーズに対応した品質と安定的な供給力を持った園芸産地の持続的発展を図るため、県オリジナル品種などの園芸作物等の生産拡大に取組むための農業機械施設等の整備に対する支援を行う。				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の種類	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象(何を)	高松市内の農業生産者
意図(どのような状態にしたいか)	市内における農業生産力の増大及び付加価値の高い作物の産地化を図り、競争力の強化を目指す。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
補助金交付件数	件	17	16	20	15	15

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標	高松市内の野菜販売額(農協取扱分)	百万円	目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績値	1,320	1,435	1,412		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 担い手農家による露地・施設野菜の生産拡大に努めたものの、生産者の減少・高齢化や、相対的な価格の低迷により、目標販売額を下回った。 (目標達成度)							(達成度) 94.1% 32点
成果指標	高松市内の果実販売額(農協取扱分)	百万円	目標値	600	600	600	600	600
			実績値	721	650	723		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 生産量が安定し、価格も堅調であったため、計画を上回った。 (目標達成度)							(達成度) 120.5% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	93,849	69,100	110,135	118,841
(事業費)	[千円]	83,279	59,371	101,855	110,561
(職員人件費)	[千円]	10,570	9,729	8,280	8,280

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

県オリジナル品種等の付加価値の高い農産物の生産拡大に取り組む担い手農業者を支援することにより、園芸作物等の生産拡大を推進した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後も、国、県などの補助事業を積極的に活用し、コスト縮減を図りながら、園芸産地の育成を図る。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	畜産振興事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	家畜伝染病予防のほか、和牛等の効率的かつ組織的な育種改良により、産肉性等経済能力の向上を図るため、毎年度予算の範囲内において補助金を交付することにより、優良繁殖牛の導入による優良牛の作出等を促進する。				
6年度概要	(1) 家畜法定伝染病予防事業 (2) 肉用牛等生産振興事業 (3) 畜産競争力強化整備事業 優良家畜導入輸送事業、繁殖和牛等増産対策事業、和牛改良基地育成事業				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務有）		

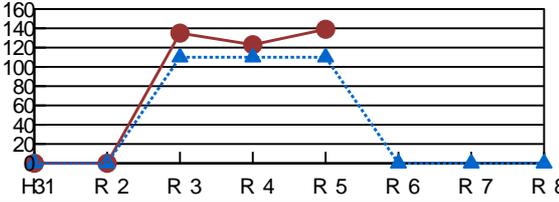
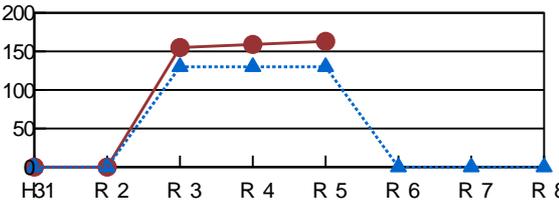
【事業の目的】

対象（何を）	高松市内の畜産農家
意図（どのような状態にしたいか）	家畜伝染病の発生防止、まん延防止に努め、畜産経営の安定に資する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
補助金交付頭数	頭	4,600	4,206	3,302	0	5,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標	1戸当たりの乳用牛飼養頭数	頭	目標値	110	110	110	0	110
	実績値	135	123	139				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市内の乳用牛の増産が図られたことから、目標値を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 126.4% 35点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市内の肉用牛の増産が図られたことから、目標値を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 125.4% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	9,124	12,590	4,628	19,660
（事業費）	〔円〕	3,839	6,603	2,370	18,907
（職員人件費）	〔円〕	5,285	5,987	2,258	753

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

家畜伝染病の検査及び予防注射の実施と併せて、優良な繁殖和牛の導入及び優良な子牛の市内保留に対して補助を行った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

家畜伝染病の発生・蔓延を防止するため、家畜法定伝染病対策を重点的に実施するほか、各種助成を継続することで畜産経営の安定に資する。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	土地改良課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2433	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	多面的機能支払事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	農地・農業用水等の資源の適切な保全管理が、高齢化や混住化等により困難になってきていることや、国民の価値観の変化への対応、農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換していくことが求められていることから、地域ぐるみで取り組む効果の高い共同活動や水路・農道等の長寿化のための向上活動等を実施する活動組織に活動費用の一部を補助する。 （補助率 市1/4・国1/2・県1/4）				
6年度概要	・多面的機能支払交付金 ・農地維持支払交付金 ・資源向上支払交付金（共同） ・資源向上支払交付金（施設の長寿命化）				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理		

【事業の目的】

対象（何を）	地域ぐるみで農地・水保全の共同活動・向上活動を行う活動組織
意図（どのような状態にしたいか）	農村の自然や景観を農業者や農業者以外の住民を含めた地域ぐるみで守ろうとする共同意識が醸成される。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
農地・水保全管理支払事業活動組織数	団体数	31	33	33	34	33
農地・水保全管理支払事業活動組織数（向上活動）	団体数	20	19	23	0	20

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
対象農用地面積	ha	目標値	2,302	2,509	2,515	2,520	2,515
		実績値	2,269	2,434	2,536		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 事業内容の周知及び事業実施を促したことにより、取組団体が増加し、対象農用地面積が目標値を上回った。 （目標達成度）						（達成度） 100.8% 35点	
成果指標名（どのような成果が得られたか） 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
		目標値					
		実績値					
						（達成度）	

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	151,761	155,229	163,616	221,798
（事業費）	〔円〕	141,946	145,500	147,057	205,239
（職員人件費）	〔円〕	9,815	9,729	16,559	16,559

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

農業・農業用施設の適切な保全管理について、農業者や地域住民が共同して活動、交流する機会を通じて、連帯意識を醸成しつつ事業を実施した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

農業・農業用施設の適切な保全管理について、農業者や地域住民が共同して活動、交流する機会を通じて、連帯意識の醸成が図られており、今後も継続して事業を実施する必要がある。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	森林整備事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	森林環境譲与税を活用し、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進等を行う。また、健全な森林の育成と、公益的機能の維持向上等を図るため、地域の実態や松くい虫被害状況に応じ防除事業を実施する。				
6年度概要	会費負担金	松くい虫防除事業 森林整備、 県産木材普及、 木材需要拡大の補助事業	委託事業 林道・作業道の維持修繕 事務費等	かがわ森林整備担い手対策協議 基金積立金	
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

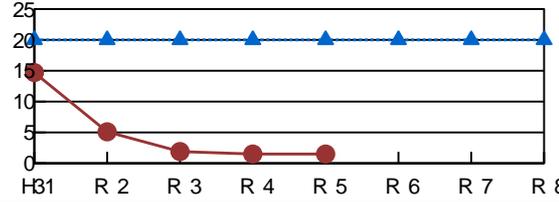
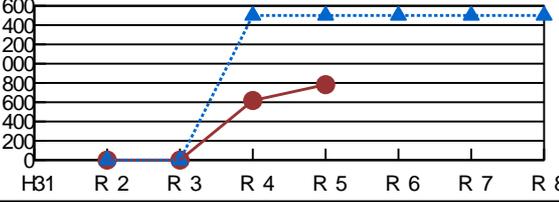
【事業の目的】

対象（何を）	高松市内の市有林等の山林
意図（どのような状態にしたいか）	・森林環境譲与税を活用し、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進等を行うことを通じ、国土の保全や水源の涵養等の公益的機能を有する本市の森林の適切な管理を進める。 ・松くい虫防除事業等を実施することにより、健全な森林を育成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
松くい虫被害木材伐倒駆除材積	m <sup>3</sup>	11.7	8.5	4.75	20	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標	年間松くい虫被害材積において、伐倒駆除事業を実施した面積の比率	%	目標値	20	20	20	20	20
	実績値	1.9	1.5	1.5				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和5年度は、作業予定地内の対象木について全て防除できたが、被害が少なかったために目標値まで至らなかった。 							(達成度) 7.5% 2点
								
成果指標	間伐立木材積	m <sup>3</sup>	目標値	0	1,500	1,500	1,500	1,500
	実績値	0	618	782.28				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和5年度は、間伐等による森林管理に努めたが、目標値の52.2%の達成状況となった。 							(達成度) 52.2% 18点
								

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	59,299	61,876	76,724	74,393
（事業費）	[千円]	54,769	49,902	62,423	55,575
（職員人件費）	[千円]	4,530	11,974	14,301	18,818

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	------------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

森林環境譲与税を活用し、継続的に各種事業を着実に実施する必要がある。また、松くい虫被害は小康状態となっているが、今度も防除事業を総合的に実施する必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

・森林環境譲与税を活用し、各種事業を着実に実施する。  
・地域の実態や松くい虫の被害状況に応じて、また、事前調査をしっかり行い、適正規模で防除事業を実施する。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	市	
	事務事業	林業振興事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	森林資源の造成、水源涵養および国土保全、造林技術の向上、農山村の雇用と所得の確保などを図るため分収造林事業を実施し、豊かな森林を育てる。また、健全な森林づくりや里山づくりの支援を行い、水源涵養、国土の有効利用、自然環境の保全を図る。また、森林所有者による計画的かつ一体的な森林施業の実施に不可欠な活動に要する経費に対し支援する。				
6年度概要	分収造林整備事業 4,366,370円×一式 造林助成事業 50ha				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務無）		

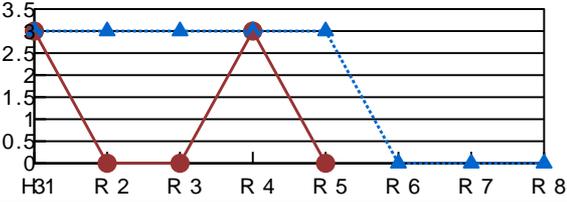
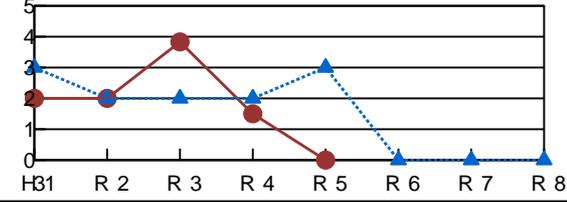
【事業の目的】

対象（何を）	分収造林地 民有林
意図（どのような状態にしたいか）	森林資源の造成、水源涵養及び国土保全、農山村の雇用と所得の確保を図るため分収造林事業を実施し、また、森林所有者による計画的森林施業の実施に不可欠な施業に要する経費に対し支援する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
造林施業面積	ha	8	5	0	0	10
補助金交付件数	件	2	1	0	0	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5	
成果指標	分収造林地において造林施業を実施した面積の比率	%	目標値	3	3	3	0	3	
	実績値	0	3	0	0				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 分収造林地における森林施業について、計画どおりの森林管理が行えなかった。 								(達成度) 0.0% 0点
	人工造林地において造林施業を実施した面積の比率	%	目標値	2	2	3	0	3	
実績値	3.83	1.5	0						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 木材価格が低迷し、造林意欲が低下している中、作業員不足も影響し、計画どおりの森林管理が行えなかった。 								(達成度) 0.0% 0点

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	千円	9,882	10,456	10,567	10,441
（事業費）	千円	6,107	6,714	6,051	5,925
（職員人件費）	千円	3,775	3,742	4,516	4,516

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

森林資源を守るとともに、森林所有者の造林事業を支援することにより、林業の振興に寄与している。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

木材価格が低迷し、山林所有者の造林意欲が低下している中、計画的に森林造成を進め、健全な山づくりを行う。

令和 6年度 ( 5年度決算分 ) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-839-2422	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	その他	
	事務事業	水産振興事業	事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	水産業を振興する上で重要な施策である稚魚の種苗放流・増養殖の事業を実施する。				
6年度概要	( 1 ) 栽培漁業推進事業：ヒラメ、クルマエビ、マダコ等の放流 ( 2 ) 水産増養殖事業：イカ産卵期設置 ( 3 ) 淡水魚種苗放流事業 ( 4 ) 漁業近代化資金等利子補給事業				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業 ( 法律による実施義務無 )	

【事業の目的】

対象 ( 何を )	市内の漁業者
意図 ( どのような状態にしたいか )	水産資源の増殖を図る。

【事業の活動】

活動指標名 ( 具体的にどのような活動をしたか )	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
ヒラメ放流尾数	尾	10,000	15,000	14,600	0	12,000
補助金交付件数	件	7	6	6	0	7

【事業の成果】

成果指標名 ( どのような成果が得られたか )	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
生鮮水産物出荷量	t	目標値	3,900	3,900	3,900	0	3,900
		実績値	3,424	2,508	2,537		
成果指標の達成度 ( 目標に対してどれだけ達成できたか )	令和 5 年度については、新型コロナウイルス感染症の規制が撤廃されイベント等の再開により経済も回復傾向だが、魚介類の消費量の回復は遅く生鮮水産物の出荷量は落ち込み、目標値 3,900 トンに対し 2,537 トンとなった。						( 達成度 ) 65.1% 22点
成果指標名 ( どのような成果が得られたか )	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標の達成度 ( 目標に対してどれだけ達成できたか )		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度 ( 目標に対してどれだけ達成できたか )							( 達成度 )

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度 ( 決算 )	令和 4年度 ( 決算 )	令和 5年度 ( 決算 )	令和 6年度 ( 予算 )
トータルコスト	[ 千円 ]	6,393	5,788	6,590	6,517
( 事業費 )	[ 千円 ]	4,883	4,291	5,085	5,012
( 職員人件費 )	[ 千円 ]	1,510	1,497	1,505	1,505

【評価】

評価ランク ( A ~ D )	<b>B</b>	今後の方向性 ( 拡充、継続、改善継続、縮小、廃止 )	<b>継続</b>
-----------------	----------	-----------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】 ( 評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入 )

令和 3 年度から取り組んでいるイカの増殖事業 ( 産卵器具の設置 ) は、良好な産卵状況を確認している。

【今後の事業方針】 ( 評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入 )

水産資源の維持・増大を図るために必要な事業であることから、引き続き、継続が必要である。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	農林水産業の振興	電話番号	5557	
	基本事業	生産の振興	事業実施主体	民間企業	
	事務事業	スマート農業推進事業	事業期間	平成30年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	JA等の農業関係機関やICTベンチャー等と連携して、ICTシステム等の先端技術、AI、ロボット技術等のスマート農業の推進を図るとともに、スマート農業技術の導入・活用を促進することにより、生産性を高め、収益力を強化するためのノウハウと技術を集約し、本市における次世代の農業経営を総合的に支援するもの。				
6年度概要	本市農業の持続的な発展に向け、認定農業者や新規就農者等の農業経営の高度化に必要なスマート農業技術の導入を支援。				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	6-	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	認定農業者、認定新規就農者、農地所有適格法人、集落営農組織、鳥獣被害対策実施隊員で、いずれも市内で農業を営む者のうち、市内に居住し、又は所在する者
意図（どのような状態にしたいか）	若年就農者にも魅力のある「創造性豊かで持続可能な農業」を実現するため、農業経営における情報通信技術等の導入・活用を推進することにより、農作業の省力化や農作物の高品質化等を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
高松市スマート農業推進事業（旧農業ICTシステム導入活用事業）実施件数	件	2	2	4	4	4

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
成果指標	高松市スマート農業推進事業（旧農業ICTシステム導入活用事業）実施件数	件	目標値	16	20	26	28	26
	実績値	22	24	28				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新規就農者等の担い手農家に対する事業の周知を図り、計画どおりに事業を実施することができた。	（目標達成度）						（達成度） 107.7%
								35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	3,520	4,236	4,589	4,764
（事業費）	〔円〕	500	494	825	1,000
（職員人件費）	〔円〕	3,020	3,742	3,764	3,764

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

農業の生産性向上や農作物の高品質化のため、スマート農業技術を導入することは、本市の農業振興を図る上で重要な取組の一つであるため、導入コストの低減を図りつつ、引き続き、スマート農業の普及を推進する。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

重点取組事業として継続する。